

平成 26 年度伊佐市 11 月補正予算（案）の概要

11 月 12 日招集の臨時会へ提案

1 補正の主な内容

【概数で表示】

一般会計の補正予算額 6 千万円（総額 168 億円）

- ・教育支援の拡充 県立大口高等学校の活性化を支援（H26～H30） 5,000 万円
- ・次世代のリーダー育成 高校生の感動体験活動を支援 230 万円

2 補正予算総括表

【単位：千円】

会 計	現計予算額	11 月補正（臨時会）	補正後予算額
一 般 会 計	16,744,119	60,060	16,804,179

【補正予算に係る条例議案】

- ・伊佐市鹿児島県立大口高等学校活性化基金条例

3 主な補正項目・事業内容

○教育支援の拡充

県立大口高等学校の活性化を支援する基金を創設 5,000 万円

県立大口高等学校の活性化を目的とした支援を5年間実施する。（H26～H30）

1. 大学進学奨励金交付事業

大口高等学校卒業後、一定レベル以上の大学に進学した者に奨励金を交付する。

区 分	対 象 者	金 額
国公立大学 （短大は除く）	東京大学・京都大学・東北大学・九州大学・北海道大学・大阪大学・ 名古屋大学と同程度の大学（A）に進学した者	100 万円
	上記以外の国公立大学（B）に進学した者	30 万円
私立大学	（A）に準じた大学に進学した者	100 万円
	（B）のレベルに準じた大学に進学した者	30 万円

2. 進学指導連携事業

有名予備校との連携による特別講義の実施に対しその費用を助成する。

区 分	内 容
3 年生	4 月から 12 月まで 月 1 回 2 時限の講義を実施（国語・英語・数学）
2 年生	4 月から翌 3 月まで 月 1 回 2 時限の講義を実施（国語・英語・数学）
1 年生	1 月から 3 月まで 月 1 回 2 時限の講義を実施（国語・英語・数学）

※上記内容のほか、長期休暇期間等の別科目の講義も予定。

平成 26 年度の実施事業

770 万円

活性化のための基金を取り崩し以下の事業を実施

1. 大学進学奨励金 670 万円
A クラスと B クラスを合わせて 20 人を想定
2. 進学指導連携 100 万円
12 月（2、3 年生）、1 月から 3 月まで（1、2 年生） 月 1 回 2 時限の講義予定

○次世代のリーダーを育成

高校生の感動体験活動を支援

230 万円

市内高校の活性化を目的とし生徒（1～2 年生）を沖縄に派遣（2 泊 3 日）

総勢 22 名 大口高校 8 名 伊佐農林 5 名 明光学園 5 名 引率：平田塾生（大口酒造社員他）4 名

- 11/22（土） 沖縄の高校生・中学生と交流及び意見交換会
- 11/23（日） 「KIMUTAKA with 南島詩人」（肝高の阿麻和利）観劇
- 11/24（祝） 地域づくり講演会参加・平田大一氏と意見交換会

平成 26 年度伊佐市 11 月補正予算（案）の概要

…………… × ……

※ この資料は財政課が補正予算編成を通して特に思いを持った事業を中心にとりあげています。

【お問合せ先】

伊佐市役所 財政課 財政係

〒895-2511 伊佐市大口里 1888 番地

電 話：0995-23-1311（内線 1141・1142・1143）

F a x：0995-22-5344 E-mail: zaisei@city.isa.lg.jp